

## 「第2期 高知県がん対策推進計画」の取組状況

項目・目標値	取り組む施策	平成25年度	平成26年度
		取組み状況・現状値	取組み状況・現状値
がん対策推進計画の進捗・管理 全体目標 (1) がんによる死亡者数の減少 がんの年齢調整死亡率 (75歳未満人口10万対) H25-27平均 73.1 (2) がん患者、その家族及び 遺族の満足度の向上	○がん対策推進協議会の開催 がんによる死亡率の把握 患者満足度の把握	【取組み状況】 ・協議会を1回実施 第16回 H26.3.28 【現状値】 ・がんの年齢調整死亡率(75歳未満人口10万対) H22-24平均:84.4(H22:88.4、H23:86.5、H24:78.3) ・推移:H15-17平均 91.4、H21-23平均 89.4	【取組み状況】 ・協議会を2回開催予定 第17回 H27.1.8 第18回 H27.3 【現状値】 ・がんの年齢調整死亡率(75歳未満人口10万対) H23-25平均:83.3(H23:86.5、H24:78.3 H25:85.1)
		【取組み状況】 ・患者満足度等調査の実施 協力機関数:22医療機関及び患者会 回答 744名(回収率:51.2%)	※2年に1回の調査 次回調査 H27年度
1. がん予防及び早期発見の推進 個別目標 (1) 喫煙率 男性 20%以下 女性 5%以下 (2) 受動喫煙率 家庭 3%以下 職場 10%以下 飲食店 14%以下 (3) アルコール摂取量 (1日あたりの純70g-換算量 男性40g以上、女性20g以上の者) 男性 15%以下 女性 7%以下 (4) 運動習慣者の割合の増加 20～64歳 男性36%以上 女性33%以上 65歳以上 男性58%以上 女性48%以上 (5) 食塩摂取量 8.0g以下 野菜摂取量 350g以上 (6) 子宮頸がん予防ワクチンの 接種率を90%以上にする (7) 肝炎検査の陽性者が適切な 治療を受けている	○喫煙対策 ○生活習慣改善 ○感染に起因するがん対策	【現状値】(H23県民健康・栄養調査) (1) 喫煙率 男性:32.1% 女性:9.2% (2) 受動喫煙率 家庭:9.2% 職場:33.1% 飲食店:43.0% 【取組み状況】 ・ノンスモーキー応援施設の認定 76施設 H26.3現在 ・空気もおいしい禁煙・分煙店舗 100施設 H26.3.26現在 ・とさ禁煙サポーターズの養成 584名 H26.3.31現在 ・たばこ対策専門部会 1回開催(H26.3.18)	※5年に1回の調査 次回調査 H28年度 【取組み状況】 ・ノンスモーキー応援施設の認定 225施設 H26.12現在 ・空気もおいしい禁煙・分煙店舗 136施設 H26.12現在 ・とさ禁煙サポーターズの養成 712名 H26.10現在 ・たばこ対策専門部会 1回開催(H26.12.18)
		【現状値】 (3) アルコール摂取量 (1日あたりの純70g-換算量 男性40g以上、女性20g以上の者) 男性:17.5% 女性:8.2% (H23県民健康・栄養調査) (4) 運動習慣者の割合の増加 20～64歳 男性25.6% 女性23.1% 65歳以上 男性41.4% 女性27.0% (H23県民健康・栄養調査) (5) 食塩摂取量 男性10.1g 女性8.9g 野菜摂取量 男性303g 女性288g (H24国民健康・栄養調査)	※県民健康栄養調査 5年に1回の調査 次回H28年度 ※国民健康栄養調査 4年に1回の調査 次回H28年度
		【取組み状況】 (6) 子宮頸がん対策 ・子宮頸がん予防ワクチン H25.4より予防接種法に基づく定期接種として実施していたが副反応の問題で H25.6より積極的な接種勧奨が中止されている。 (7) 肝炎対策 ・肝炎ウイルス検査の実施 B型:16,626件、C型:16,989件(H25実績) ・肝炎治療の助成(H24実績) インターフェロン治療:151件、核酸700 <sup>ナ</sup> 製剤治療:357件 ・ウイルス性肝炎対策啓発事業 テレビCM373本・ラジオCM80本の放映 啓発チラシの配布、啓発イベントの開催 (イベント:高知市・安芸市・須崎市) ○成人T細胞性白血病対策 ・妊婦健康診査でのHTLV-1抗体検査の実施	(6) 子宮頸がん対策 ・子宮頸がん予防ワクチン H25.4より予防接種法に基づく定期接種として実施していたが副反応の問題で H25.6より積極的な接種勧奨が中止されている。 (7) 肝炎対策 ・肝炎ウイルス検査の実施 ・肝炎治療の助成(H25実績) インターフェロン治療:194件、核酸700 <sup>ナ</sup> 製剤治療:385件 ・ウイルス性肝炎対策啓発事業 新聞広告・ケーブルテレビCMの放映 啓発チラシの配布、啓発イベントの開催 (イベント:高知市・いの町・須崎市・香南市) ・【新】精密検査費用の助成 初回:6件 定期:4件(H26.12現在) ○成人T細胞性白血病対策 ・妊婦健康診査でのHTLV-1抗体検査の実施

「第2期 高知県がん対策推進計画」の取組状況

項目・目標値	取り組む施策	平成25年度	平成26年度
		取り組み状況・現状値	取り組み状況・現状値
(8) すべての市町村が精度管理・事業評価を実施するとともに科学的根拠に基づくがん検診を実施する。  (9) がん検診の受診率を胃・大腸は40% (当面)、肺・子宮・乳は50%にする (算定対象年齢は、40～69歳 (子宮は20～69歳))  (10) 40～50歳代のがん検診受診率を50%にする	○がん検診の精度向上	(8) がん検診精度管理 ・各市町村でがん検診精度管理調査を実施  ・がん検診に関する市町村担当会の開催  ・高知県健康診査管理指導協議会の開催 (協議会1回 部会6回 開催)	(8) がん検診精度管理 ・各市町村でがん検診精度管理調査を実施  ・がん検診に関する市町村担当会の開催  ・高知県健康診査管理指導協議会の開催 (協議会1回 部会5回 開催予定)
	○がん検診の受診促進 ○精密検査の受診促進	【現状値】 (9) がん検診受診率 (40～69歳 (子宮は20～29歳)) (H24:市町村検診+職域検診) 肺がん 43.4% 乳がん 41.3% 胃がん 31.4% 子宮がん 31.2% 大腸がん 32.5%  (10) がん検診受診率 (40～59歳) (H24:市町村検診+職域検診) 肺がん 48.9% 乳がん 48.7% 胃がん 37.7% 子宮がん 44.1% 大腸がん 37.4%	【現状値】 (10) がん検診受診率 (40～59歳) (H25:市町村検診+職域検診) 肺がん 50.8% 乳がん 47.6% 胃がん 38.2% 子宮がん 43.8% 大腸がん 38.6%
	○がん予防等に関する教育普及啓発	【取り組み状況】 ・がん検診推進事業 (無料クーポン事業: 国補助事業) 子宮・乳: 31市町村、大腸: 14市町村  ・がん検診受診促進事業 個別通知など市町村が行う受診促進の取組を支援。  ・がん検診利便性向上対策事業 市町村がん検診のセット化促進の取組を支援。 乳・子宮がん検診の医療機関検診の拡大を支援。  ・がん検診広域実施事業 居住地以外の市町村での受診を可能にする体制の構築。  ・大腸がん郵送検診事業 検査キットの郵送回収の試行実施  ・従業員や家族をがんから守る優良事業所認定事業 H25: 54事業所認定  ・がん検診啓発事業 量販店でイベント開催 (高知市2回・四万十市) テレビCM300本放映・ポスター・リーフレット作成  ・協定企業との取組 ◆東京海上・高知銀行 H20. 7. 23締結 ピンクライトアップ (H25. 10. 1-2) 街頭キャンペーン及び乳がん無料検診 (H25. 9. 14) リレー・フォー・ライフへの参加 ◆アフラック・第一生命・四国銀行 H22. 7. 28締結 企業が独自に啓発チラシを作成・配布	【取り組み状況】 ・がん検診推進事業 (無料クーポン事業: 国補助事業) 子宮・乳: 28市町村、大腸: 14市町村)  ・がん検診受診促進事業 個別通知など市町村が行う受診促進の取組を支援。  ・がん検診利便性向上対策事業 市町村がん検診のセット化促進の取組を支援。 乳・子宮がん検診の医療機関検診の拡大を支援。  ・がん検診広域実施事業 居住地以外の市町村での受診を可能にする体制の構築。  ・大腸がん郵送検診事業 【新】検診指針を改正し冬期限定で郵送回収事業を実施。  ・従業員や家族をがんから守る優良事業所認定事業 H26: 59事業所参加  ・がん検診啓発事業 量販店等でイベント開催 (高知市2回) テレビCM275本、ラジオCM169本放映、ポスター・リーフレット作成  ・協定企業との取組 ◆東京海上・高知銀行 H20. 7. 23締結 ピンクライトアップ (H26. 10. 1-2) 街頭キャンペーン及び乳がん無料検診 (H26. 10. 18) リレー・フォー・ライフへの参加 ◆アフラック・第一生命・四国銀行 H22. 7. 28締結 企業が独自に啓発チラシを作成・配布 アフラック: チャリティコンサート (H26. 11. 17)

「第2期 高知県がん対策推進計画」の取組状況

項目・目標値	取り組む施策	平成25年度	平成26年度
		取り組み状況・現状値	取り組み状況・現状値
2. がん医療の水準の向上 個別目標 全ての拠点病院に手術療法、放射線療法、化学療法のチーム医療体制を整備する。	○拠点病院等の機能充実 ○がん診療に携わる人材育成 ○医療連携体制の整備 ○セカンドオピニオン体制の整備 ○小児がん対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>がん診療連携拠点病院機能強化事業 補助先:高知医療センター・高知赤十字病院 県立幡多けんみん病院</li> <li>中国・西国高度がんプロ養成基盤プログラム</li> <li>国立がん研究センター主催の研修会への参加</li> <li>高知県がん患者医科歯科医療連携講習会の開催 講習1 (H25. 6. 16 9. 8 11. 4 計277名参加) 講習2 (H25. 7. 28 215名参加) 講習3 (H26. 1. 13 177名参加)</li> <li>地域連携タリニガルバスの活用</li> <li>医科歯科医療連携事業が開始</li> <li>〔現状値〕 県内のがん治療に関するセカンドオピニオンに対応可能な医療機関数 28機 (H23 医療機関がん診療体制調査)</li> <li>小児がん中国・西国ネットワーク会議への参加 インターネット会議 H25. 7. 22～ 毎月第4水曜日 19時～ H26. 1. 11 広島大学で参加者が集まった会議開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>がん診療連携拠点病院機能強化事業 補助先:高知医療センター・高知赤十字病院 県立幡多けんみん病院</li> <li>中国・西国高度がんプロ養成基盤プログラム</li> <li>国立がん研究センター主催の研修会への参加</li> <li>〔現状値〕 県内のがん治療に関するセカンドオピニオンに対応可能な医療機関数 28機 (H23 医療機関がん診療体制調査)</li> <li>小児がん中国・西国ネットワーク会議への参加 インターネット会議</li> </ul>
3. がん患者等への支援 個別目標 (1) がん診療連携拠点病院、がん診療連携推進病院及びがん相談センターのうちにおいて、相談支援機能の充実を図る。 (2) 相談活動を行うがんの体験者（ピアカウンセラー）の養成を行う。 (3) がんに関する情報を掲載したパンフレット等を配布する医療機関数を増加させる (4) すべての患者及び家族ががんに関する情報を手にできるようにする (5) 全てのがん診療連携拠点病院、がん診療連携推進病院は治療実績、がん診療を行う医師等の情報の公開を行う。	○がん相談体制の整備・充実 ○相談窓口に関わる人材育成 ○がんに関する情報提供の充実 ○就労を含めた社会的な問題対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>がん患者相談事業 (H25実績)</li> <li>高知大学附属病院 961件 (面談874 電話76 その他11)</li> <li>高知医療センター 1,217件 (面談781 電話433 その他3)</li> <li>高知赤十字病院 580件 (面談390 電話190)</li> <li>幡多けんみん病院 210件 (面談129 電話51 その他30)</li> <li>国立病院機構高知病院 599件 (面談461 電話138)</li> <li>がん相談センターのうち 1,089件 (面談357 電話477 その他17 訪問238) 6機関計 4,656件</li> <li>心のケア相談員養成研修 6名修了</li> <li>がんサポートブックの配布</li> <li>県内のがん相談窓口が掲載されたポスター・カードの作成・掲示・配布</li> <li>患者満足度等調査の実施 (調査項目に就労に関することを追加) (H25. 9. 1～H25. 10. 15) 協力機関数: 22医療機関及び患者会 回答 744名 (回収率: 51.2%)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>がん患者相談事業 (H26. 9現在)</li> <li>高知大学医学部附属病院 504件 (面談471 電話33)</li> <li>高知医療センター 605件 (面談381 電話219 その他5)</li> <li>高知赤十字病院 331件 (面談220 電話111)</li> <li>幡多けんみん病院 102件 (面談74 電話20 その他8)</li> <li>国立病院機構高知病院 408件 (面談292 電話116)</li> <li>がん相談センターのうち 369件 (面談159 電話148 その他6 訪問56)</li> <li>心のケア相談員養成研修 7名修了</li> <li>がん専門相談員研修 H27. 2. 7</li> <li>がんサポートブック改訂中</li> <li>がん相談窓口紹介カード配布</li> </ul>
4. 緩和ケアの推進 個別目標 (1) がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修の修了者をすべての二次医療圏で増加させる (2) がん診療連携拠点病院及びがん診療連携推進病院でがん診療に携わる医師が全員緩和ケア研修を修了する (3) 緩和ケアチームや緩和ケア外来等の専門的な緩和ケアの提供体制の整備と質の向上	○医療従事者の育成 ○緩和ケア実施体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>がん診療に携わる医師のための緩和ケア研修会開催 高知大学医学部附属病院 12名修了 高知医療センター 14名修了 高知赤十字病院 9名修了(別に医師以外4名修了) 幡多けんみん病院 2名修了(別に医師以外2名修了) →H25年度 37名修了 H20～H25延べ343名修了</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>がん診療に携わる医師のための緩和ケア研修会開催 高知大学医学部附属病院主催 1. 25 - 2. 1開催 17名修了 高知医療センター主催 5名修了(他医師以外3名修了) 高知赤十字病院主催 8名修了(他医師以外1名修了) 幡多けんみん病院主催</li> <li>【新】フォローアップ研修会開催 県主催 12名修了</li> </ul>

「第2期 高知県がん対策推進計画」の取組状況

項目・目標値	取り組む施策	平成25年度	平成26年度
		取り組み状況・現状値	取り組み状況・現状値
<p>5. 地域の医療・介護サービス提供体制の構築</p> <p>個別目標                      (1) 「在宅」という選択肢を、医療従事者、在宅療養支援者、県民に周知する。                      (2) 住み慣れた家庭や地域での療養生活を選択できる体制を整える。                      (3) 自宅で最後をむかえたい人の要望に応えられる体制を整備する(参考指標：がん患者の自宅看取率10%以上)</p>	<p>○医療・介護サービス従事者育成</p> <p>○在宅医療・介護サービス提供体制の構築</p>	<p>【現状値】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・がん患者の自宅看取率(自宅死亡割合) H24: 7.1%</li> </ul> <p>【取り組み状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多職種で考える地域連携緩和ケア研修会                              H25. 8. 3 「講演会」 128名参加/定員150                              H25. 11. 9 「事例検討会」 65名参加/定員 60                              H26. 2. 12 「模擬カンファレンス」 48名参加/定員 60</li> <li>・在宅緩和ケア従事者研修(看護師を対象とした研修)                              (3日間 1. 12、2. 8、2. 16) 修了者11名</li> </ul> <p>-----</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高知県在宅緩和ケア推進連絡協議会開催                              第1回H25. 6. 12 第2回H25. 10. 15 第3回H26. 2. 24</li> <li>・在宅緩和ケア推進連絡協議会作業部会                              第1部会 病院連携力向上部会 (3回開催)                              第2部会 地域支援体制充実部会 (2回開催)                              第3部会 緩和ケア研修部会 (11回開催)                              第4部会 患者の声を届ける部会 (5回開催)</li> <li>・在宅歯科連携室の周知・活用促進</li> <li>・啓発冊子作成</li> </ul>	<p>【現状値】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・がん患者の自宅看取率(自宅死亡割合) H25: 8.1%</li> </ul> <p>【取り組み状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多職種で考える地域連携緩和ケア研修会                              H26. 8. 2 「講演会」 106名参加/定員150                              H26. 11. 1 「事例検討会」 50名参加/定員 60                              H26. 11. 29 「講演会」 44名参加/定員 60                              H27. 2. 11 「模擬カンファレンス」 /定員60</li> <li>・在宅緩和ケア従事者研修(看護師を対象とした研修)                              (3日間 1. 31、2. 7、2. 15)</li> </ul> <p>-----</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高知県在宅緩和ケア推進連絡協議会開催                              第1回H26. 7. 28 第2回H27. 3. 12</li> <li>・在宅緩和ケア推進連絡協議会作業部会                              第1部会 病院連携力向上部会 (2回開催)                              第2部会 地域支援体制充実部会 (1回開催)                              第3部会 緩和ケア研修部会 (9回開催)                              第4部会 患者の声を届ける部会 (4回開催)</li> <li>・【新】在宅療養経験家族向けアンケート調査準備中</li> </ul>
<p>6. がん登録の推進</p> <p>個別目標                      (1) 地域がん登録実施医療機関数を増加させる。(H19:13機関、H23:32機関)                      (2) 地域がん登録のDCOを20%以下にする。(H15:39.4%、H20:27.6%)</p>	<p>○地域がん登録の推進と登録情報の活用</p> <p>○院内がん登録の推進</p>	<p>【現状値】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 地域がん登録実施医療機関数                              H24:128機関(登録票作成45 通り調査のみ83)</li> <li>(2) DCO H22:14.5%</li> </ul> <p>【取り組み状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・がん登録評価事業(H25. 4. 1~H26. 3. 31)                              委託先: 国立大学法人高知大学</li> <li>・遡り調査 2009年・2010年データについて実施                              回答率85%</li> <li>・生存確認調査 2007年・2009年データについて実施                              (消息判明率: 2007年-97% 2009年-96.9%)</li> <li>・高知県がん登録研修会の開催                              高知がん診療連携協議会がん登録部会主催                              H25. 7. 27: 51名参加 H26. 2. 22: 49名参加</li> </ul>	<p>【現状値】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 地域がん登録実施医療機関数                              H25:160機関(登録票作成58 通り調査のみ102)</li> <li>(2) DCO H22:14.5%</li> </ul> <p>【取り組み状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・がん登録評価事業(H26. 4. 1~H27. 3. 31)                              委託先: 国立大学法人高知大学</li> <li>・遡り調査 2011年データについて実施                              回答率90%(出張採録実施)</li> <li>・生存確認調査 2008年・2010年データについて実施中</li> <li>・高知県がん登録研修会の開催                              高知がん診療連携協議会がん登録部会主催                              H26. 10. 18: 54名参加 H27. 2. 28</li> </ul>